

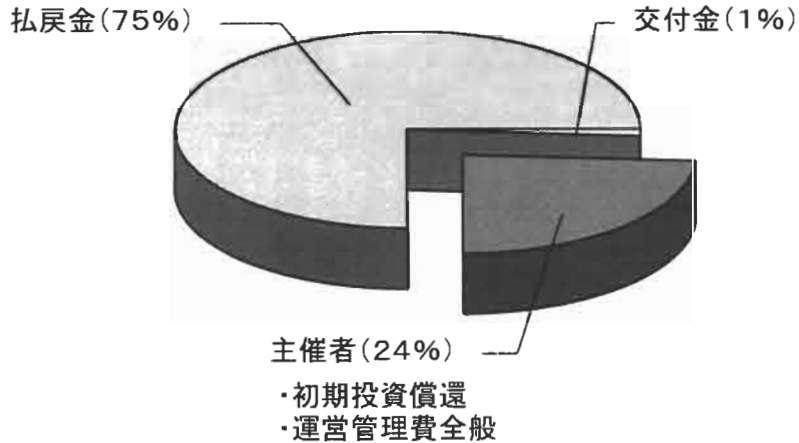
場外発売所の設置状況等について  
(調査結果)

場外発売所の形態別比較

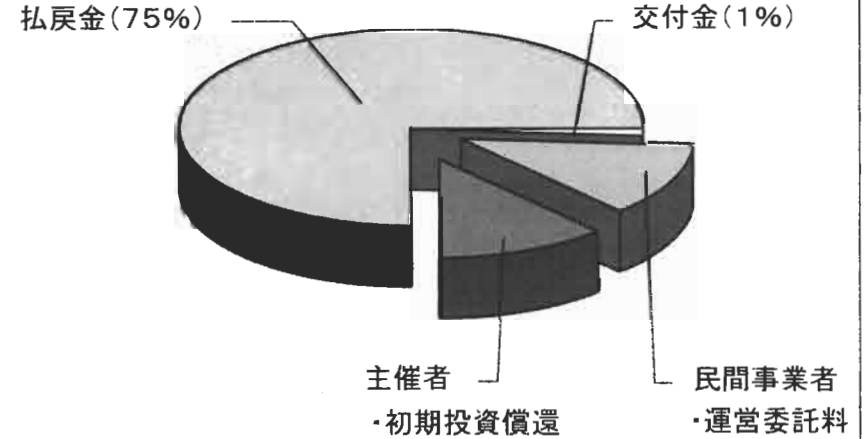
	専用場外発売所		共同場外発売所
		ミニ専用場外発売所	
形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単独の主催者が専用で設置するもので、自場で開催するレースを中心に発売。</li> <li>・ 他場のレースについては、設置主催者を經由する場間場外発売。</li> <li>・ 施設・設備は民間事業者から借上げること可能。</li> <li>・ 発売等の業務を民間委託することも可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専用場外発売所のうち、規模の小さいもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の主催者が共同で設置するもので、各主催者が自場で開催するレースを中心に発売。</li> <li>・ 民間事業者が施設・設備を所有し、かつ、発売等の業務を民間委託することが一般的。</li> </ul>
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規競馬ファンの獲得が期待できる。</li> <li>・ 初期投資、運営コストの回収リスクあり。</li> <li>・ 本場から近い場外発売所の場合、ファンや資金が流出するおそれあり。</li> </ul>		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主催者の意向が反映できる。(発売先等)</li> <li>・ 他場発売による業務協力金収入が得られる。</li> <li>・ 業務受託者とは、任意で委託料率を設定することができる。</li> <li>・ 本場廃止後であっても、場外発売で業務協力金収入を得ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左欄に同じ</li> <li>・ 施設・設備などへの投資が少なくてすむ。</li> <li>・ 本場への影響が小さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部の主催者が撤退しても、施設・設備提供者や業務受託者への影響が少ない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発売所ごとの収益を確保するためには、発売日数を増やさなければならない。</li> <li>・ 発売所を廃止する場合、主催者が施設・設備提供者や業務受託者に対し、補償等の責任を負うことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左欄に同じ</li> <li>・ 集客率、発売力に限界がある。(非滞留型の場合、購入単価が減)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個々の主催者の意向が反映されにくい。</li> </ul>
全国的な動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売上げが増え続けていた時期は、積極的に大規模な専用場外発売所が設置されてきたが、売上げが減少傾向に転じたことから、初期投資の少なく、入場者や売上げに見合った小規模なミニ専用場外発売所が設置されることが多くなってきた。</li> <li>・ 既に設置されている場外発売所のうち、比較的規模が大きく、本場からの距離が遠い場外発売所においては、当初に計画した収入が得られないとのことから、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設を売却(岩手競馬:テトラックつがる)することや、</li> <li>・ 施設を所有する民間事業者が、共同場外発売所に形態変更(福山競馬:シャトル三刀屋、シャトル宇部)するものがでてきている。</li> </ul> </li> </ul>		

場外発売所における売得金の配分イメージ図(施設所有・運営形態別)

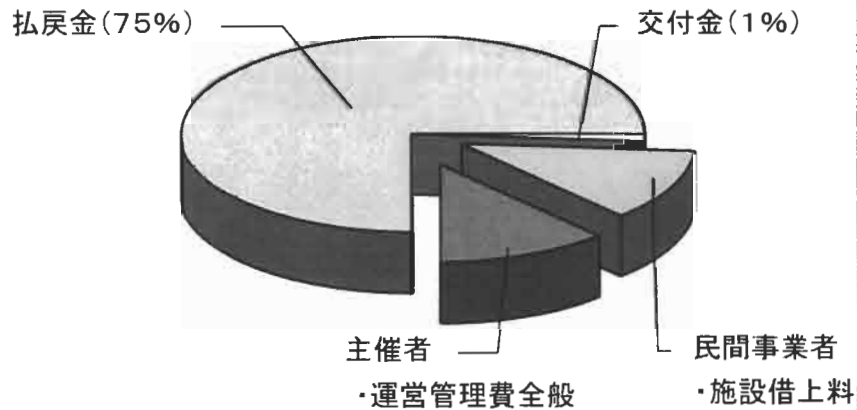
(A) 施設所有：主催者  
運営主体：主催者



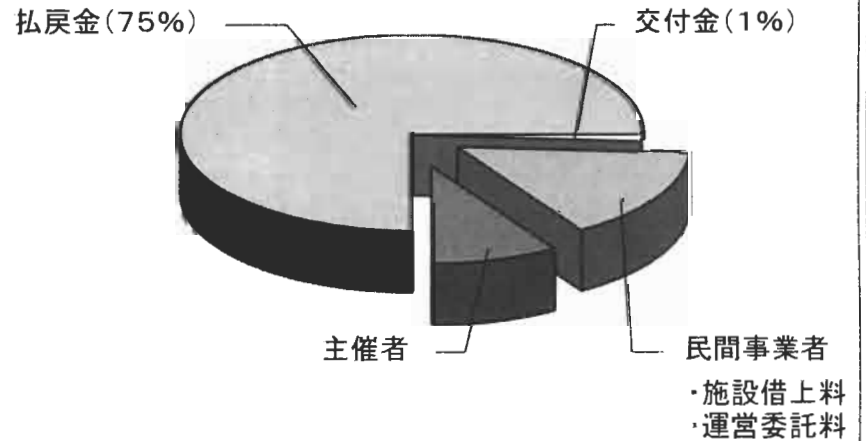
(B) 施設所有：主催者  
運営主体：民間事業者



(C) 施設所有：民間事業者  
運営主体：主催者



(D) 施設所有：民間事業者  
運営主体：民間事業者



## 場外発売所設置に関する各主催者の考え方について

調査項目	北海道（ホッカイドウ競馬）	福山市（福山競馬）
(1) 場外発売所設置の基本的コンセプト		
① 設置に至った経緯	レジャーの多様化等により、売得額が下落傾向 1年ごとに結果が求められている。	福山地域限定発売の限界により、中国地方を対象地域とした。
② 設置にあたっての基本的考え方	道内の中核的な都市 各場外での採算性重視 (ローコスト、ローサービス)	高額な初期投資と多大な労力と時間を要するため民間活力を積極的に活用するオーナー方式として短期間に設置
③ 各場外発売所の利用対象地域(商圏)の考え方	各地域の中核的な都市で、設置に関する人口は考慮しておらず、キャパシティの増減で対応。(ポイントは採算性)	審査基準として、半径20km
(2) 場外発売所の収支状況等		
① 場外発売所の整備方法、運営方法	空き店舗やビルを賃貸借 施設整備は、民間あるいは北海道軽種馬振興公社 運営は、北海道競馬事務所	投票業務以外の運営(警備、清掃等)は、全てオーナー側 投票業務は、福山市
② 場外発売所のイニシャルコスト	1~1.5億円 (発売機は中古利用)	オーナー側が全て負担
③ 場外発売所のランニングコスト	1日、70~80万円	市の負担経費は、施設使用料(売上金の12~9%:売上げに応じて変動)、人件費、現金輸送費、情報通信料、地元市町村交付金
④ 場外発売所ごとの収支状況	施設整備の償還年が短い2場については、今年度まで赤字 来年度以降は全場外において黒字予定	シャトル宇部は、規模が大きく、10月開設のため赤字 その他の場外は黒字
⑤ 管理運営方法に関する今後の考え方	民間による施設所有、運営委託を予定 委託料は、道営で売上金の12%、広域場間で売上金の7%を予定	今後、設置するものについては、投票業務も含めて委託の予定
(3) 場外発売所設置に伴う本場への影響	影響評価はしたことがない。 ある程度、入場者が本場から場外に流れることもあるであろうが、それ以上にファン、売得減少の歯止めに効果が上がっていると考えている。	柳津、神辺(本場から20km以内)の利用者の6割は本場から移行、それに伴って本場の売得も減少 (1人当たりの購入単価の落ち込みはないと考えている。)
(4) 場外発売所設置に係る今後の方針	地域の中核的な都市は概ね設置されてきているため、あと数カ所と考えている。規模等は地域状況・採算性を考慮して対応していく。	これまでどおり、オーナー方式とし、設置数はシステムの関係から10箇所以内

## ホッカイドウ競馬における場外発売所の設置状況について

区 分	Aiba小樽	Aiba滝川	Aiba浦河	Aiba中標津	Aiba留萌	Aiba札幌駅前	
設置場所	北海道小樽市	北海道滝川市	北海道浦河郡浦河町	北海道標津郡中標津町	北海道留萌市	北海道札幌市	
設置年月日	H15.4.29	H15.4.29	H15.4.29	H16.5.3	H16.10.19	H16.12.14	
施設の概要	施設構造	鉄骨4階建 (1階部分使用)	鉄骨3階建 (地下1階部分使用)	鉄骨3階建 (2階部分使用)	鉄骨造2階建 (一部木造)	鉄筋2階建 (2階部分使用)	鉄筋6階建 (5・6階部分使用)
	施設所有者	民間会社	民間会社	民間会社	公益法人	公益法人	公益法人
	施設面積	343.68㎡	443.30㎡	119.84㎡	489.00㎡	757.00㎡	956.87㎡
	収容人員	200人	250人	100人	200人	110人	454人
	席数	-	-	-	-	-	一般 350 有料 104
	有料席利用料	-	-	-	-	-	1,000円
	映像装置	一般TV 56	一般TV 40	一般TV 21	一般TV 62	プラスマ2 一般TV 66	プロシクタ1 プラスマ6 一般TV48 (有料席104)
	窓口数	自発7 手発0 自戻1 手戻1	自発7 手発0 自戻1 手戻1	自発4 手発0 自戻1 手戻1	自発6 手発0 自戻1 手戻1	自発16 手発0 自戻 4 手戻2	自発7 手発0 自戻2 手戻1
	機器所有者	民間会社	民間会社	民間会社	公益法人	公益法人	公益法人
	従事員数	10人 週2交代 (所長1、窓口3、巡視1)	10人 週2交代 (所長1、窓口3、巡視1)	10人 週2交代 (所長1、窓口3、巡視1)	10人 週2交代 (所長1、窓口3、巡視1)	10人 週2交代 (所長1、窓口3、巡視1)	14人 週2交代 (所長1、ト-2、窓口3、巡視1)
駐車台数	集合店舗内共同駐車場	集合店舗内共同駐車場	集合店舗内共同駐車場 (300台)	専用 130台	専用 130台	共同 64台	
発売所の形態	ホッカイドウ競馬専用場外	ホッカイドウ競馬専用場外	ホッカイドウ競馬専用場外	ホッカイドウ競馬専用場外	ホッカイドウ競馬専用場外	ホッカイドウ競馬専用場外	
発売所の運営形態	主催者運営 (施設借上)	主催者運営 (施設借上)	主催者運営 (施設借上)	主催者運営 (施設借上)	主催者運営 (施設借上)	主催者運営(発売委託) (施設借上)	
本場からの距離	札幌から	30Km	100Km	250Km	350Km	150Km	0Km
	旭川から	220Km	50Km	350Km	300Km	80Km	190Km
	門別から	200Km	200Km	80Km	350Km	250Km	170Km
発売所の後背(商圏)人口	約25万人	約10万人	約3万人	約10万人	約6万人	約200万人	

◆ 各欄に記載してある内容については、地方競馬全国協会が作成している「地方競馬に関する資料」に記載されているデータ及びホッカイドウ競馬からの教示データをもとに作成したものである。

## 福山競馬における場外発売所の設置状況について

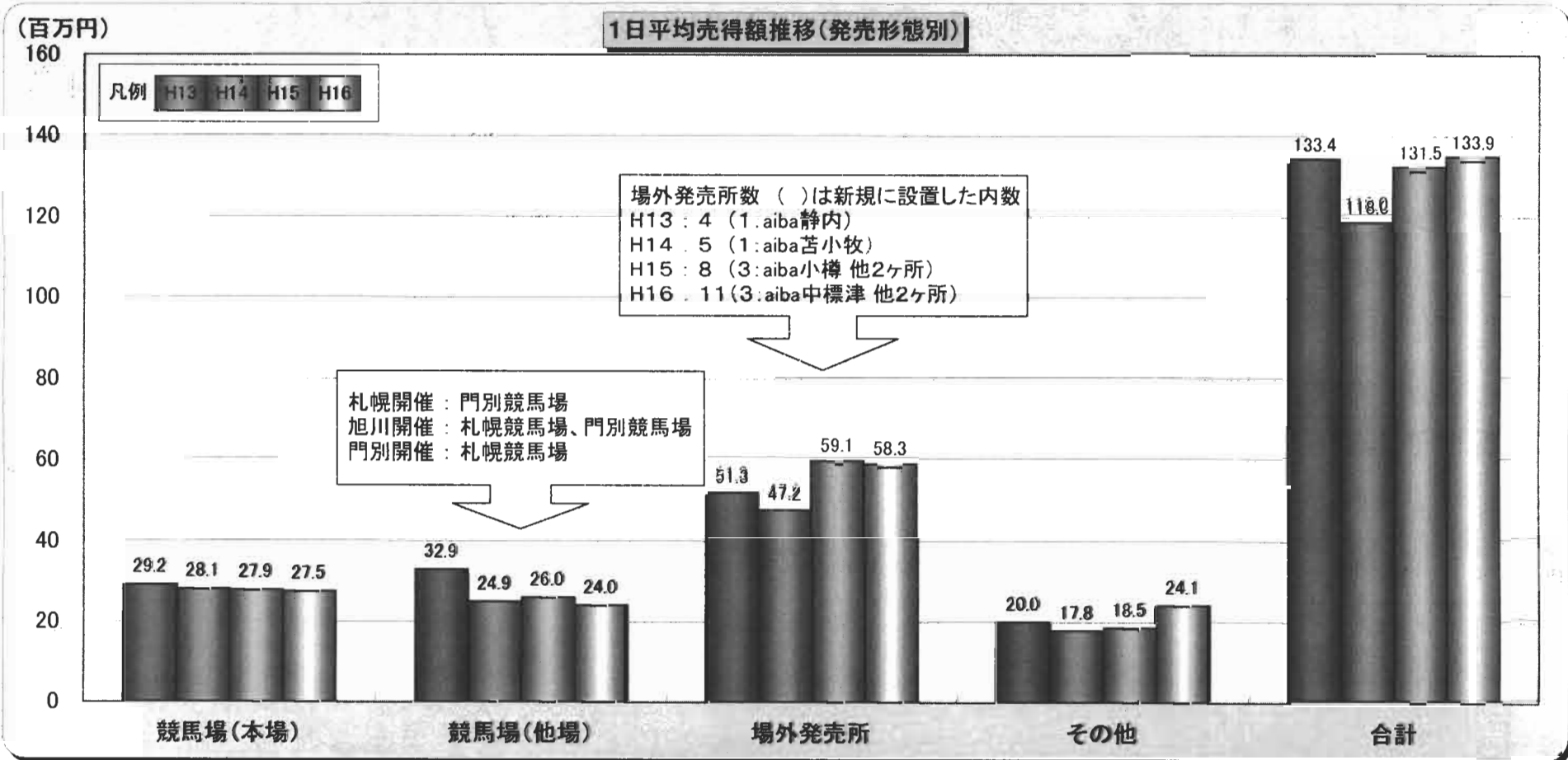
区 分	福山駅前場外発売所	シャトル神辺	シャトル三刀屋	シャトル柳津	シャトル宇部	
設置場所	広島県福山市	広島県福山市	島根県雲南市三刀屋町	広島県福山市	山口県宇部市	
設置年月日	S62.7.11	H16.4.26	H16.4.27	H16.10.14	H16.10.15	
施設の概要	施設構造	鉄骨平屋建	鉄骨2階建	鉄骨2階建	鉄筋4階建の2階部分	鉄骨2階建
	施設所有者	JR西日本	民間会社	民間会社	民間会社	民間会社
	施設面積	711.53㎡	1,982.7㎡	2,743.9㎡	936.00㎡	2,778.42㎡
	収容人員	132人	300人	800人	250人	800人
	席数	一般 67	一般 166、ロイヤル 24、 特別 70	一般 200、ロイヤル 30、 特別 122	一般 170	一般 258、ロイヤル 30、 特別 140
	有料席利用料	—	ロイヤル 2,000円 特別 1,000円	ロイヤル(昼2,500円 夜3,000円) 特別(昼2,000円 夜2,500円)	—	ロイヤル 2,000円 特別 700円
	映像装置	メイン映像 2、一般TV 9	大型映像 3、一般TV 10	大型映像 3、一般TV 51	大型映像 2、一般TV 21	大型映像 3、一般TV 30
	窓口数	自発7 手発2 自戻2 手戻1	自発12 手発2 自戻 3 手戻2	自発14 手発9 自戻 5 手戻3	自発6 手発2 自戻2 手戻1	自発15 手発9 自戻 5 手戻2
	機器所有者	自己所有	民間会社	民間会社	民間会社	民間会社
	従事員数	場長1、副場長2、 窓口11、その他5	場長1、副場長1、 窓口8	場長1、副場長1、 窓口14	場長1、副場長1、 窓口5	場長1、副場長1、 窓口15
駐車台数	駐車38台、駐輪60台	駐車294台、駐輪	駐車550台、駐輪	駐車750台(兼用)	駐車480台、駐輪47台	
発売所の形態	福山競馬専用場外	福山競馬専用場外	H18年度よりNRSの 共同場外に切り替え予定	福山競馬専用場外	H18年度よりNRSの 共同場外に切り替え予定	
発売所の運営形態	主催者運営 (施設借上)	民間運営 (投票部門は主催者)	民間運営 (投票部門は主催者)	民間運営 (投票部門は主催者)	民間運営 (投票部門は主催者)	
本場からの距離	2Km	15Km	150Km	15Km	240Km	
発売所の商圏人口	約60万人	約60万人	約40万人	約60万人	約50万人	

◆ 各欄に記載してある内容については、地方競馬全国協会が作成している「地方競馬に関する資料」に記載されているデータ及び福山競馬からの  
 教示データをもとに作成したものである。

### ホッカイドウ競馬における売得額推移

(単位:千円)

年度	日数	売 得 額					1 日 平 均 売 得 額				
		競馬場(本場)	※競馬場(他場)	場外発売所	その他	合計	競馬場(本場)	※競馬場(他場)	場外発売所	その他	合計
H13	93	2,712,062.8	3,058,962.5	4,774,962.2	1,857,267.2	12,403,254.7	29,162.0	32,892.1	51,343.7	19,970.6	133,368.3
H14	83	2,331,941.6	2,070,821.9	3,913,869.7	1,477,917.8	9,794,551.0	28,095.7	24,949.7	47,155.1	17,806.2	118,006.6
H15	84	2,339,606.6	2,184,681.8	4,962,584.9	1,556,712.3	11,043,585.6	27,852.5	26,008.1	59,078.4	18,532.3	131,471.3
H16	84	2,309,860.6	2,018,955.2	4,896,670.7	2,022,976.4	11,248,462.9	27,498.3	24,035.2	58,293.7	24,083.1	133,910.3



※ ホッカイドウ競馬は、札幌、旭川、門別の3つの競馬場を使用しており、自場で開催していない時は、他場の場外発売を行っている。(札幌競馬場、門別競馬場)

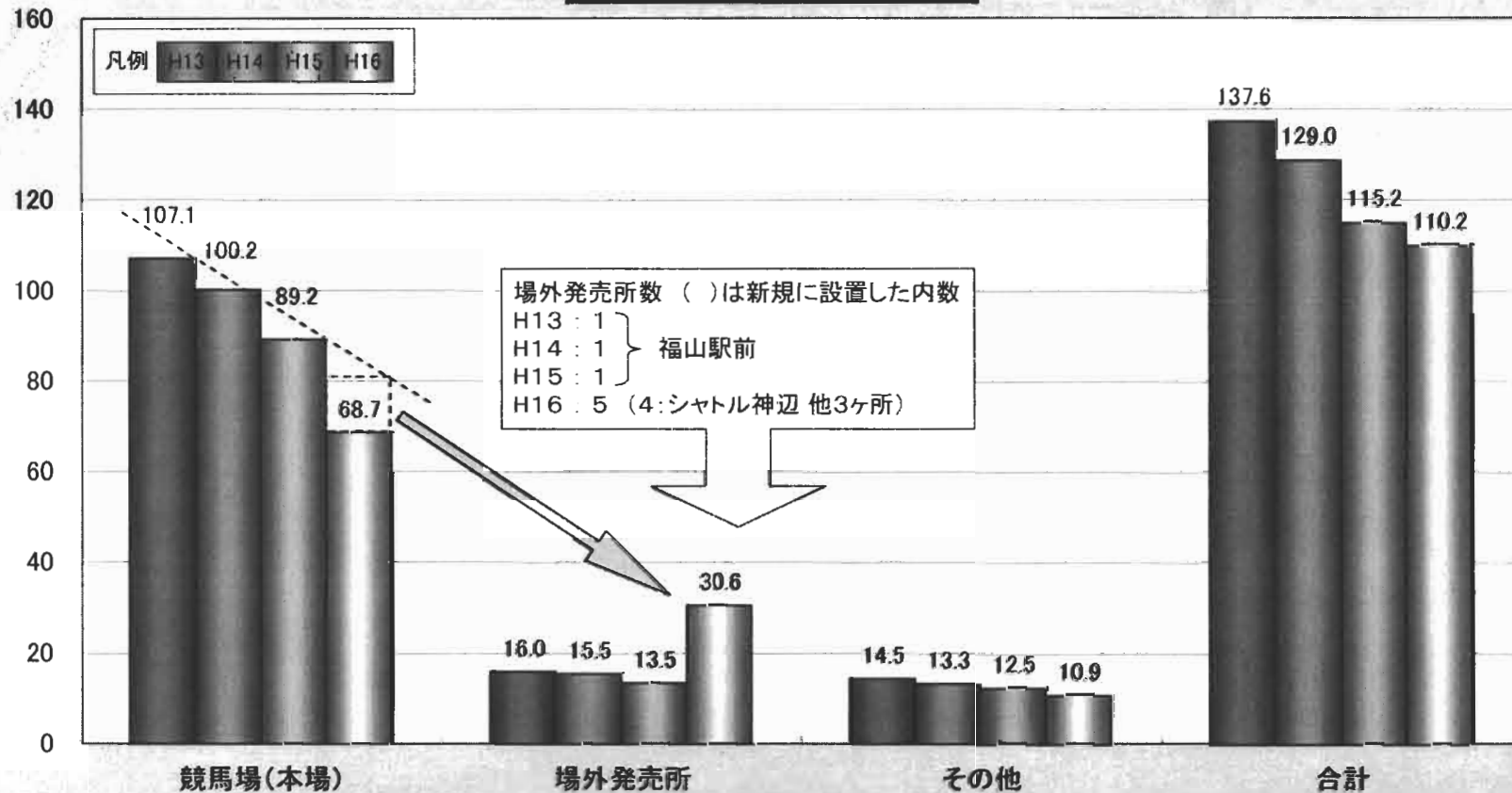
## 福山競馬における売得額推移

(単位 千円)

年度	日数	売 得 額				1 日 平 均 売 得 額			
		競馬場(本場)	場外発売所	その他	合計	競馬場(本場)	場外発売所	その他	合計
H13	106	11,356,887	1,693,531	1,532,208	14,582,625.3	107,140	15,977	14,455	137,571.9
H14	103	10,316,913	1,598,319	1,372,800	13,288,031.2	100,164	15,518	13,328	129,010.0
H15	101	9,007,374	1,366,826	1,261,212	11,635,411.4	89,182	13,533	12,487	115,202.1
H16	95	6,522,085	2,911,131	1,034,717	10,467,932.9	68,654	30,643	10,892	110,188.8

(百万円)

1日平均売得額推移(発売形態別)





## 福山競馬場外発売所の形態変更について

### 1 変更する場外発売所

区 分	シャトル三刀屋	シャトル宇部
設 置 場 所	島根県雲南市	山口県宇部市
設 置 年 月 日	H16. 4. 27	H16. 10. 15
施設・設備所有者	民間事業者	民間事業者
施 設 面 積	2,743.9㎡	2,778.4㎡
発 売 窓 口 数	自発14、手発 9 (自戻 5、手戻 3)	自発15、手発 9 (自戻 5、手戻 2)
運 営 形 態	民間運営 (投票部門は主催者)	民間運営 (投票部門は主催者)

### 2 変更する内容

H18. 4. 1 から「専用場外発売所」の形態を「共同場外発売所」の形態に変更予定

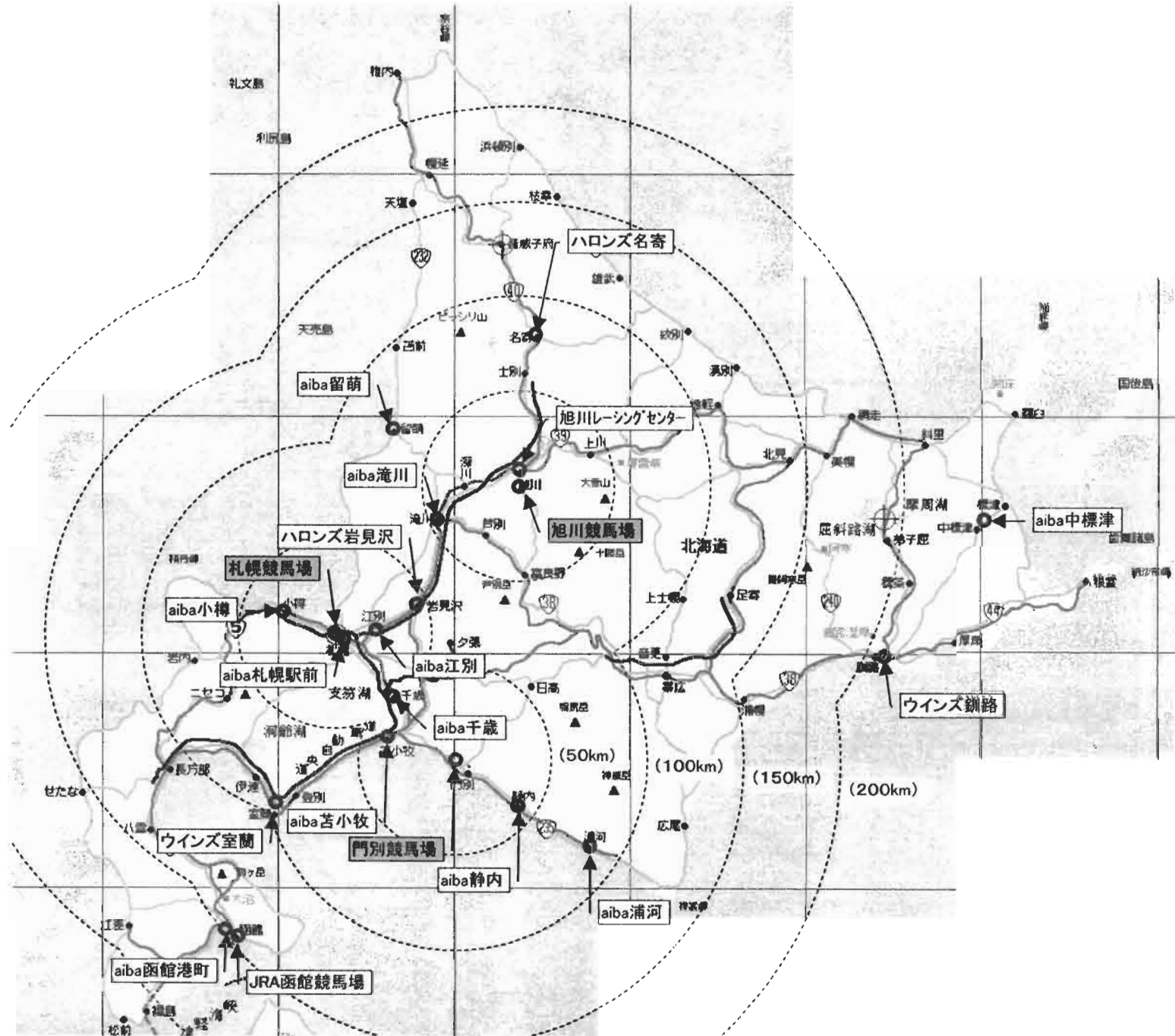
### 3 変更する理由

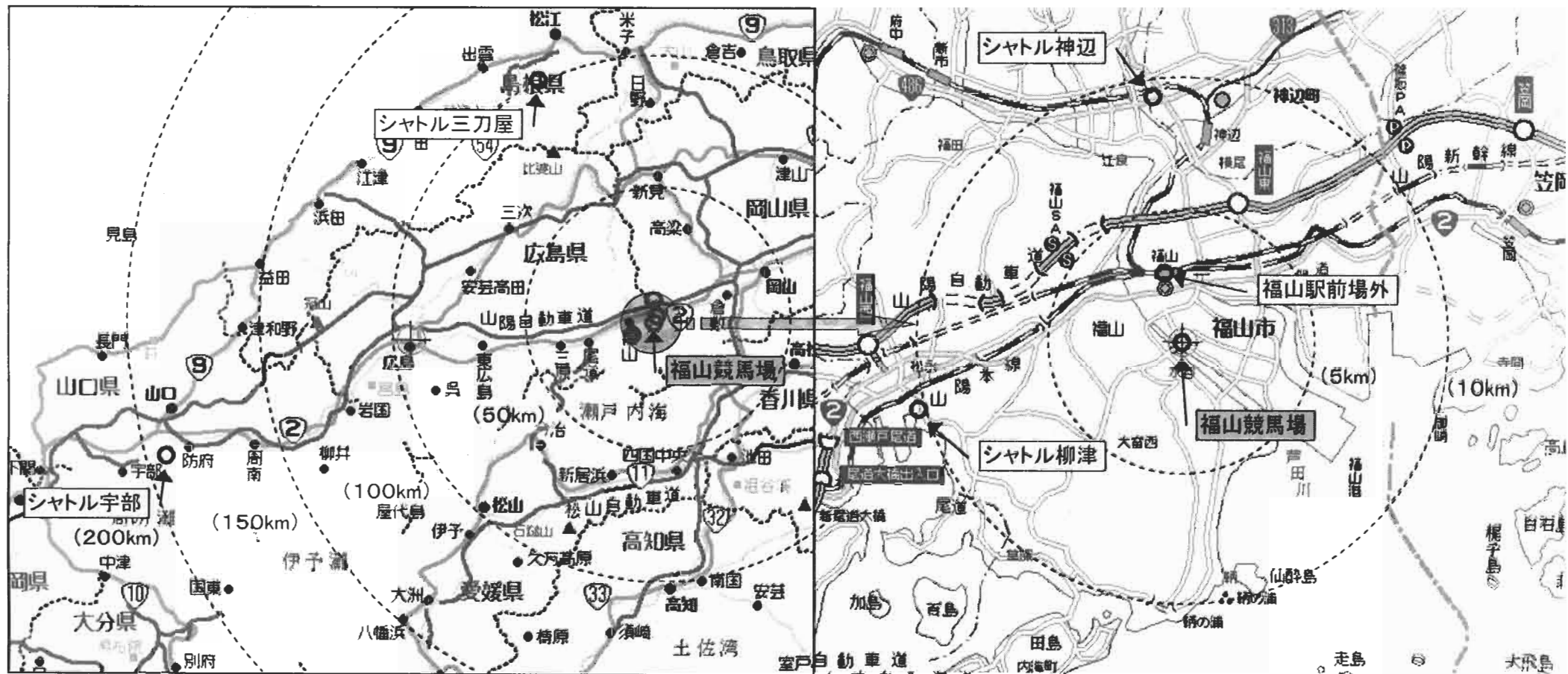
両シャトルは、当初計画の売上見込みを大幅に下回る状況となっており、結果として、施設提供者の収支計画で見込んだ使用料収入に見込み違いが生じ、厳しい経営状況となっている。

このため、施設提供者において経営の改善を図るため、全国地方競馬の多様な発売と発売日数の拡大が可能なNRS共同場外へ移行するということが社内決定され、今年度末をもって賃貸借契約を終了するとの申し出が福山市にあった。

### 4 福山市の対応

福山市としては、場外発売所の継続運営のため、移行もやむを得ないと判断し、福山競馬の全レース発売を条件に同意した。





福山競馬における場外発売所設置影響予測(自主催競馬発売)

1. 売得額推移

(単位:千円)

	既存施設					新規施設					合計
	福山競馬場	外向前売	電話投票	福山駅前	小計	シャトル神辺	シャトル柳津	シャトル三刀屋	シャトル宇部	小計	
H14(実績)	10,316,913	975,252	339,948	1,598,319	13,230,432						13,230,432
H15(実績)	9,007,374	881,080	300,283	1,366,826	11,555,563						11,555,563
H16(実績)	6,522,085	682,666	304,043	884,017	8,392,811	995,188	327,356	538,852	165,718	2,027,114	10,419,925
H16(仮定)	※ 7,543,722	※ 763,255	304,043	※ 1,121,190	9,732,210						9,732,210
H16(実績-仮定)	▲ 1,021,637	▲ 80,589	0	▲ 237,173	▲ 1,339,399	995,188	327,356	538,852	165,718	2,027,114	687,715

※ H16(仮定)は、H15(実績)1日平均売得額の対前年比より推計

2. 収支影響額推移

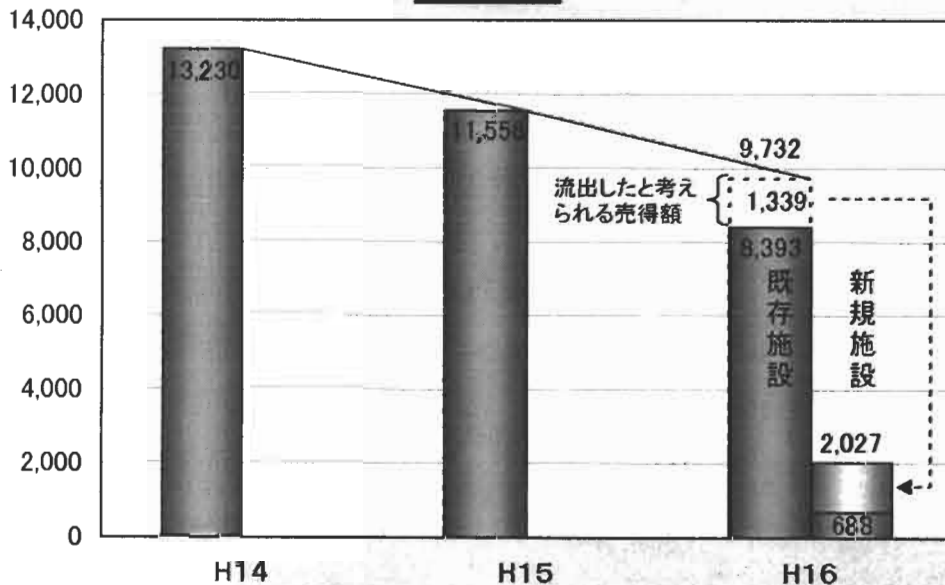
(単位:千円)

	既存施設					新規施設					合計
	福山競馬場 (24%)	外向前売 (24%)	電話投票 (13%)	福山駅前 (24%)	小計	シャトル神辺 (12%)	シャトル柳津 (12%)	シャトル三刀屋 (12%)	シャトル宇部 (12%)	小計	
H14(実績)	2,476,059	234,060	44,193	383,597	3,137,909						3,137,909
H15(実績)	2,161,770	211,459	39,037	328,038	2,740,304						2,740,304
H16(実績)	1,565,300	163,840	39,526	212,164	1,980,830	119,423	39,283	64,662	19,886	243,254	2,224,084
H16(仮定)	1,810,493	183,181	39,526	269,086	2,302,286						2,302,286
H16(実績-仮定)	▲ 245,193	▲ 19,341	0	▲ 56,922	▲ 321,456	119,423	39,283	64,662	19,886	243,254	▲ 78,202

※ 収支影響額については、売得額から払戻金、交付金を控除したものの。なお、13%、12%については、更に事業者等への委託料を除いたもの。

(百万円)

売得額推移



(百万円)

平成16年度場外発売所設置影響比較

